

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ワタキューセイモア(株)九州支社 北九州	階数	地上3F
建設地	福岡県北九州市八幡東区大字前田	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	45 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年6月 予定	評価の実施日	2017年1月16日
敷地面積	16,558 m ²	作成者	蔵満さゆり
建築面積	2,921 m ²	確認日	
延床面積	4,952 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項	
総合	既存工場に合わせて、地域に溶け込めるように建物の高さ、位置を合わせ、敷地内でも安全に通行き、工場内も作業員が動きやすい動線になる様に考慮した。
その他	0
Q1 室内環境	建物全体が生産エリアである為、評価対象外であるが、外部への開口部を出来るだけ取り、空気の対流により熱がこもらない様に配慮した。
Q2 サービス性能	特殊な機械等が設置される事と、工場全体が一連の流れ作業になっているので、動線を考慮し、職員が動きやすい様に考慮した。
Q3 室外環境(敷地内)	道路との境界に緑地を設けて、良好な景観に配慮し、敷地内建物間に十分な間隔をとって通風にも考慮した。
LR1 エネルギー	管理運用体制を組織し、計画的に運用、指示、保全を行っているように考慮した。
LR2 資源・マテリアル	洗濯機の排水の一部をリサイクル使用したり、衛生器具を節水型を使用するなど、節水に配慮した。
LR3 敷地外環境	建物周囲に十分な間隔と、建物の高さを出来るだけ抑えて、風向等の妨げにならない様に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される